

10月度生涯研修講座抄録

歯内療法成功率を向上させるために

横田 要 (北区開業・ペンシルバニア大学 歯学部歯内療法学非常勤講師)

近年、歯内療法領域における材料・診断機器などの進歩は目覚ましいものがある。ニッケルチタン製のロータリーファイバー・歯科用コーンビームCT・歯科用顕微鏡などは長く続く歯内療法史において革新的な発明と評して良いであろう。しかし、1960年代に発表された臨床家・研究家達の数多くの文献によって、根尖性歯周炎の原因が細菌であるということが判明してから、歯内療法を成功に導く鍵が、「Microbial Control (細菌数をいかに減少し、コントロールするか)」であるということに変わりはなく、日々の日常臨床において根管治療に診療時間を費やすことが多い中、患者の痛みがなかなか引かない・貼薬を繰り返しても症状が一向に改善しないなど、歯内療法に関わ

る問題でお悩みの先生方も数多くいらっしゃるかとよく耳にする。また、通常の根管治療で治療に向かない症例や、難症例と考えられるような症例に遭遇した場合、ともすれば安易に抜歯を選択し、インプラント治療もしくはその後の補綴治療へと移行していくといった、1本の歯牙の保存を軽視するような傾向も少なからずあるように感じる。

本講では、日常臨床において歯内療法をどのようにして成功に導いていくかという基本的なコンセプトと、髄質開腔から始まり、作業長の設定方法・どれくらいの大きさまで根管を拡大するのか・洗浄剤の選択・根管貼薬の貼薬方法など、臨床に直結した基本的な手法・手法を科学的根拠に基づいてお話しさせていただきます。また、通常の根管治療では治療に向かわなかった場合に用いられる現代の外科的歯内療法に関するステップについても、レントゲン写真や動画をご覧いただきながらご理解いただき、参加いただいた先生方とコンセプトを共有することで、歯内療法成功率の向上の一助となれば幸いです。

日時 10月29日(日) 午前9時30分〜正午  
会場 マイドームおおさか8階第1・2会議室  
(保険医まつり会場) 定員 100人  
会費 会員3千円、未入会者1万円  
お申込 協会事務局(06-65668-7731)

『点数早見表』発行



今号に封

金属価格改定

厚労省が10月1日から材料価格を改定することを受け、協会・保団連

は、『歯科点数早見表2017年10月版』を発行した(写真)。

材料価格改定では、歯科補綴用金銀パラジウム合金は1号135円値上げし、1414円となる。FMCの大白歯は48点増の952点に、小白歯は34点増の810点に引き上がる。詳しくは『点数早見表』を参照。

「日本と再生」上映会



東京高等裁判所でも上映された「日本と再生」の河合弘之監督の最新作

世界の自然エネルギーの実情に迫るドキュメンタリー映画「日本と再生」の上映会が開催されます。申し込み不要。主催は原発ゼロの会・大阪と上映実行委員会。

日時 10月6日(金)  
①昼の部 14:00~16:00(13:30開場)  
②夜の部 18:30~20:30(18:00開場)  
会場 M&Dホール  
入場料 大人700円、大学生400円  
中高生無料

私が子どもの頃の昭和20年代、城東区の自宅から半径500m以内には銭湯が4〜5軒もあり、どこも大勢の客でにぎわっていた。湯上がり後にコーヒー牛乳をぐっと飲むのが楽しみの一つだった。

最盛期(1967年)には大阪市内に1280軒あった銭湯も、家庭風呂の普及や燃料価格の高騰、スーパー銭湯の進出で8割が消えたという。今も残る銭湯はどのよう

に経営を維持しているのか。近くの浴場へ向かう。シャワーバスなど種類は多岐にわたり、下町の銭湯として大きな規模だ。壁面の山の風景画は古

地の「白玉銭湯」を買取り、建て替えたという。ユニークな風呂は「子どもからお年寄りまでゆ〜く〜く〜いでもらいたい」と店主の思いからだ。営業は早朝から深夜2時まで年中無休。開店は午前6時だったが、入り口で待つお客さんの姿を見て5時57分、同53分と少しずつ早まっているという。

脱衣所では、ランニングウェアに着替えて出て行く人がちらほら。聞けば、荷物をロッカーに預け、風呂で汗を流す姿があった。



外観の「ユートピア白玉温泉」のれんをくぐった。大人440円の入浴券を買い、2階にある浴場に足を踏み入れる。浴

き良き銭湯のまま。目を張るのは、小ぶりながらも露天風呂や子ども用プールまであることだ。夕刻の客足は十数人

家庭風呂が当たり前にあった今、銭湯文化も時代と共に変わりつつある。逆風のなかでも住民の要望に応え、新たな客層を取り込みながらにぎわいを取り戻そうと奮闘する姿があった。

おおぞかウォーミングアップ

292

30年ほど前に同地の銭湯を買取り建て替えた

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731  
ファクス 06-6568-0564

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

- 雇用管理対策講習会
- スタッフ雇用に必要な給与計算のポイント
- 日時 10月1日(日) 午前10時〜正午  
会場 保険医会館5階会議室 定員 50人  
講師 桂好志郎氏(協会顧問社労士)  
会費 会員・家族3千円、未入会者1万円
- 大阪府南部地区講習会
- これからの医科歯科連携—今、医科は歯科へ協力を求めている
- 日時 10月7日(土) 午後6時30分〜8時30分  
会場 保険医会館5階会議室 定員 50人  
講師 中原寛和氏(大阪市立大学附属病院 歯科口腔外科・診療部長・病院教授)  
会費 会員無料、未入会者1万円
- 『カルテ記載を中心とした指導対策テキスト』講習会—弁護士帯同の体験を語る
- 日時 10月14日(土) 午後6時〜8時  
会場 M&Dホール 定員 100人  
講師 社保研究部講師団  
会費 会員千円 対象 会員本人に限る
- ※『カルテ記載を中心とした指導対策テキスト』2017年8月版をご持参ください
- 訪問診療最初の第一歩
- 日時 10月14日(土) 午後7時〜9時  
会場 サンスクエア堺(JR阪和線「堺市」駅徒歩5分)  
講師 坂口勝氏(堺市開業)  
会費 会員無料、未入会者1万円 定員 60人
- 医科・歯科共催 経税部セミナー
- 今一度考えてみませんか?その相続税対策
- 日時 10月29日(日) 午後2時〜4時  
会場 マイドームおおさか8階第6会議室(保険医まつり会場)  
講師 清家裕氏(協会医業税理士団税理士)  
会費 会員・家族無料 定員 60人
- 歯科用救急医薬品セット購入者対象
- 歯科に必要な救急医薬品の知識
- 日時 10月29日(日) 午後3時〜4時30分  
会場 マイドームおおさか8階第3会議室(保険医まつり会場)  
講師 砂田一郎氏(社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院副院長)  
会費 無料(対象は組合員で薬品セット購入者)  
定員 150人
- ※歯科用救急医薬品セット(組合員価格1万円+税)は保険医協同組合が販売しています。購入とセミナー参加申し込みは電話06-65668-2741(担当:大和・岡西)まで
- 未入会者とは、会員院所に勤める未入会勤務医です
- ※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。